



秋の星空を楽しもう！

秋から冬にかけて、日の入りが早くなる時期ですね。夜が長いこの季節に、秋の星座を探してみましょう。

Wの形に並んだ星座？

星座は、約5000年前、現在のイラク付近の人たちが、明るい星や目立つ星の並びを結んで作り始めたと言われています。星座の位置が、時間や季節の変化とともに変わることを利用して、生活に役立てていました。

11月下旬の午後8時ごろ、北の空に5つの星でできた星の並び「カシオペヤ座」があります。この星座は、よくアルファベットの「W」に例えられますが、昔の日本では、山形星、弓星、いかり星とも呼ばれていました。この時期、北の空でWの文字が時計周りとは反対に動いていくのが、「逆回転の時計」のように見えますね。

11月下旬 北の空 カシオペヤ座の動き



カシオペヤ座はどんな形に見えるかな？

星空観望会

毎週土日午後7時～8時30分(雨曇天は中止) / 要予約 / 参加料 100円

秋の夜長、静岡県最大の望遠鏡で星や天体を見よう！

12月13日 午後9時ごろ東の空



ふたご座流星群

毎年、12月中旬に見ごろとなるふたご座流星群。今年は、12月13日(水)夜から14日(木)の明け方をピークに、最大で1時間に40個ほど見ると予想されています。今回、月明かりの影響がほとんどなく、とても良い条件です。

流れ星が、どの方向に流れるかわかりません。観察には、望遠鏡などの特別な道具は必要ありません。街灯が少なく、空

が広く見わたせる場所がおすすめです。外で目を慣らしながら、15分以上観察しましょう。結果は、国立天文台の『ふたご座流星群キャンペーンページ』に報告し、全国の結果と比べてみましょう！

冬の星空観察は、あたたかい服装で、必ず大人と一緒に行動しましょう。安全には十分注意して下さい。

発行 / ディスカバリーパーク焼津天文科学館 / 焼津市田尻2968-1 TEL054-625-0800

「DISCOVERY 新聞」はディスカバリーパーク焼津天文科学館ホームページ <http://www.discoverypark.jp/>よりダウンロードすることができます。